

STANDARD

スタンダードプラス

PLUS

タカラを探して

大阪市・八尾市・松原市環境施設組合

舞洲工場

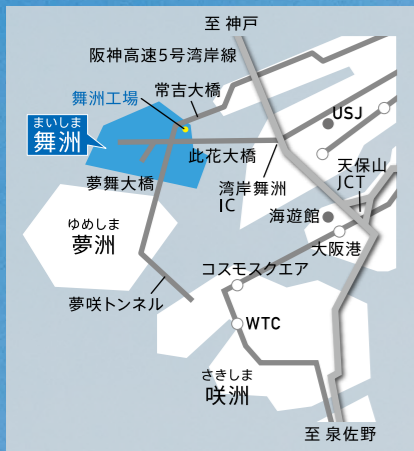
万博開催予定地のすぐ隣、
舞洲にそびえ立つ
世界から注目される建造物とは。

経営方針発表

水回り業界にとって平成とは
どのような時代だったのか、
そして、新しい時代を迎え、
タカラスタンダードの目指す未来とは。

タカラを
探して
大阪・舞洲

舞洲工場



舞洲工場見学の
お申込み・お問い合わせは
大阪市・八尾市・松原市環境施設組合
舞洲工場
電話:06-6463-4153 FAX:06-6463-7101
メール: ja0028@osaka-env-paa.jp
●受付時間:月曜日～金曜日(祝日を除く)
9時～12時、13時～17時

個性豊かな建物が多い大阪にあって、
ひととき異彩を放つ施設がある。
近年は海外からも注目を集め
大阪の観光名所にもなっている、
その実態は？



大阪のベイエリア、大阪北港と舞洲を結ぶ
此花大橋を通ると黄金の球体を頭に乘せた
カラフルな煙突に目を奪われます。ウィーン
の芸術家フリーデンスライヒ・フンデルト
ヴァッサー氏がデザインを施したごみ焼却
施設・舞洲工場です。
ごみ処理と芸術という異質なものが融合した
世界的にも稀有なこの施設には、建設から
17年経過した今も「技術と自然・芸術の調和」
を目指した芸術家の想いが息づいています。

舞洲工場は、
ごみ処理の普及・啓発を行う
環境教育施設。

大阪市の1/4のごみを
処理している舞洲工場
は、廃棄物処理の普及・
啓発を行う環境教育施
設でもあります。「ごみ
焼却の流れを見学する
だけでなく立体映像や
模型を使った体験学習
もでき、楽しみながら
ごみ処理の仕組みを理解してもらえます」
と話すのは工場長・村上真也さん。そもそも
大阪市のごみ焼却技術は世界的にもレベル
が高く、海外からの視察も多く訪れます。
その仕組みを間近で見られるとあって内部



見学の人気は年々高まり、今では年間約
17,000人もの見学者が訪れています。
自然界のように、
どれひとつとして
同じカタチがないデザイン。

自然を愛したフンデルトヴァッサー氏の
「自然界に同じものはなく、定規で引いたよ
うな直線もない」という独自の自然観を表現
した舞洲工場。無数にある柱や窓はどれひと
つとして同じカタチはなく、躍動的な曲線も
多用されています。カラフルな色使いの中で
光る金色も印象的で、工場のランドマークと
なっている煙突でも黄金の球体が存在感を
放っています。「フンデルトヴァッサーさん
は建物が汚れていくのも自然の姿だという
考えを持っていて、これまで外観に手を入れ
ていません。それでも煙突の金色は17年前と
同じように輝いています」と村上さん。
唯一無二の個性をまといつつ、色あせない
魅力で地域に彩りを与え続けている舞洲
工場。これからも多くの人々に愛されて
いくに違いありません。



楽しく、分かりやすく施設を
案内して下さった工場長の
村上 真也さん

タカラを探して

大阪・舞洲

「日本の夕陽百選」にも選ばれている舞洲の夕陽。



空と、海と、緑。 アウトドアを満喫できる 舞洲で思いっきり遊ぼう！

舞洲工場のある舞洲はスポーツアイランドと称されるように球技場や体育館などスポーツ施設が揃い、大阪を代表するスポーツチームの練習や試合が開催されています。

また、空が大きく開け、豊富な緑と海に囲まれているため近場のアウトドアスポットとしても人気が高いエリアです。グランピングができるキャンプ場や手ぶらで行けるバーベキュー場などで手軽に本格アウトドアが楽しめ、休日には家族連れや友だちグループで賑わいます。西側の一角にある新夕陽ヶ丘は夕日の名所として知られ、赤くきらめく太陽が沈む雄大な姿を目にすることが



日本最長のローラーズリップも楽しめるフォトジェニックなグランピング場

バームガーデン 舞洲



手ぶらでラクラクBBQができるので、初心者グループでも安心

舞洲BBQガーデン オーチャードテラス

免許不要のカートで、大人も子どももモータースポーツを満喫

舞洲インフィニティサーキット

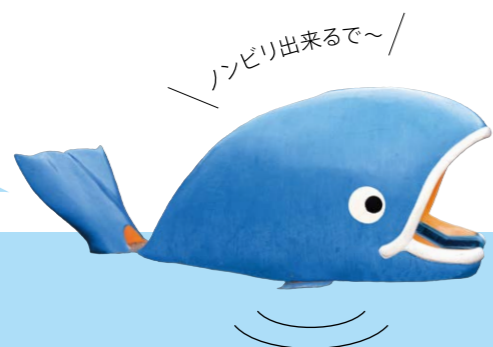


万博開催決定で盛り上がる、大阪ベイエリア。

舞洲を含む大阪ベイエリアは、大阪の魅力が盛りだくさんに詰まった観光スポット。舞洲から此花大橋を渡るとハリウッド映画のテーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」が広がり、ワールドクラスのエンターテインメントで世界中から集まった観光客を魅了しています。

隣接する天保山エリアのレジャー施設・天保山ハーバービレッジでは、世界最大級の水族館「海遊館」でジンベエザメが悠々と泳ぐ姿に癒やされた後、関西グルメが集結した「なにわ食いしんぼ横丁」でお腹を満たせます。さらにエリア名称

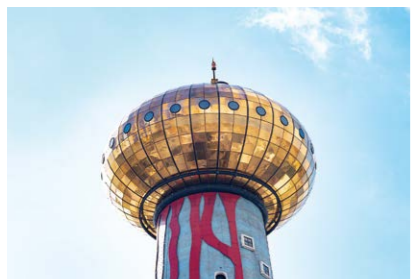
にもなっている「天保山」は日本一低い山。話のネタになる観光名所です。2025年大阪・関西万博の開催予定地は舞洲の隣に位置する夢洲。万博に向けて開発が進み、新しい魅力が加わっていく関西ベイエリアから、これからも目が離せません。



あの黄金はホーローだった！17年経過した今も美しく輝くエマウォールエクステリア。

煙突の先にある黄金の球体にはタカラスタンダードのエマウォールエクステリアが採用されています。耐久性のある高級ステンレスにホーローを施しているため、今も完成時の美しさのまま光り輝いています。

発見！ タカラスタンダード



整備された海岸線はランニングや散歩にもピッタリ

今が勝負の時

今年、新天皇の即位とともに新元号が制定されます。終わりを迎える平成は水回り業界にとって、どのような時代だったのか？改めて振り返り、その中で培ってきた技術や資源を生かして新しい時代でさらなる飛躍を目指す。タカラスタンダードの経営方針をご紹介します。



独自の商品・サービスを進化させ、激しい競争に勝ち抜く。

今後も、これらの経営方針を変えることはありません。技術・商品面においては引き続きホーロー技術にこだわり、凹凸があつて難易度の高いキッチン扉へのインクジェット印刷を、近い将来に必ず実現します。また、D I C株式会社よりポリエステル樹脂の製造・成型子会社を買収し設立した「タカラ化工株式会社」によって、新たな商品展開を狙います。

このように基本路線は維持した上で、市場規模の大きい大都市圏のリフォーム市場攻略と、キッチンでは高いシェアを誇るマンションのシステムバス市場への参入を狙います。どちらの市場にも激しい競争があります。タカラスタンダードには十分な企業体力とブランド力、人材などの優れた経営資源が揃っています。業界の覇者を目指して、「今が勝負の時」なのです。

●今後の重点課題

技術・商品面

ホーローの進化・深化
(ホーローインクジェット技術の活用)

技術基盤の拡充
(ポリエステル樹脂メーカーの買収)

営業面

リフォーム売上の拡大
(大都市圏のリフォーム市場攻略)

新規市場の開拓
(マンション向けシステムバス市場への参入)

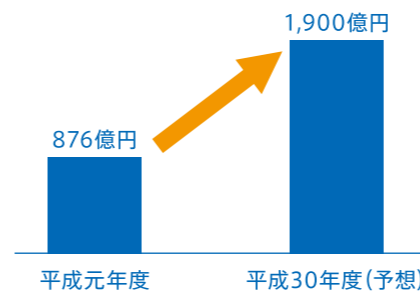


●インクジェット印刷を扉に応用したキッチンイメージ

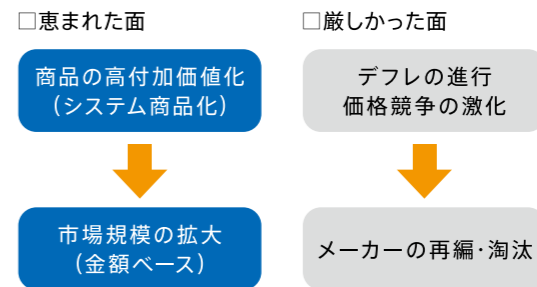


●システムバス

●当社の売上高



●平成時代の水回り市場



平成の厳しい市場環境で、タカラスタンダードは着実に成長。平成の時代、水回り業界には2つの側面がありました。恵まれた面は、商品のシステム化による高付加価値化の流れです。平成の30年間で新築住宅着工戸数は半減しましたが、システムキッチンの業界出荷台数は2倍以上に上昇。浴室でも同様の現象が起き、ユニットバスの出荷は格段に伸びました。数量縮小した市場において、金額規模は拡大したのです。

反面、価格競争は熾烈を極めました。経済の停滞やデフレの影響で、メーカーがより良い商品を開発しても価格を引き上げられる環境ではありませんでした。結果として、メーカーの再編淘汰が進みました。

平成は水回り業界にとって冬の時代。しかし、厳しい状況の中でもタカラスタンダードは着実に成長し続け、売上規模を倍増させることに成功しました。

平成から新時代へ。 タカラスタンダードの 販売戦略。

10月の消費税増税や次世代住宅ポイントの影響は現状まだまだ不透明ですが、独自の高品位ホーローを軸とした商品力と、ショールームを軸とした提案力で、皆さまの豊かで快適な暮らしを実現します。

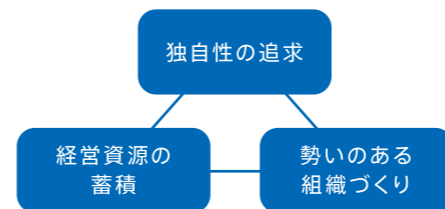
最近、「ぴったりサイズシャワーユニット」などが高いご評価をいただき、ホテルなどの非住宅分野でもお引き合いをいただいています。今後も、ユーザーニーズに寄り添いながら新たな商品開発を行い、新しい暮らしをご提案します。

そして、得意先の皆さまと共に地域に密着した販売体制を構築するため、リフォーム営業支援や人材育成を目的として毎年開催している「タカラホーロースクール」の開催地拡大や、ユーザー目線でのリフォーム取り組み強化となる「リフォームセミナー」、製造工程を見学していただけの工場研修や施工技術習得のための施工研修も実施していきます。

時代は変わっても、守るべき経営指針は変わらない。

タカラスタンダードの成長を支えたのは3つの経営指針です。1つ目は「**独自性の追求**」。高品位ホーローにより商品の独自性と差別化を実現し、他社に先駆けて全国各地へ営業拠点やショールームを置く営業施策で地方市場での地位を確立。さらに、透明性の高い価格政策を採用してお取引先との信頼関係を築きました。2つ目の「**経営資源の蓄積**」では生産の内製化を図り、膨大な自社倉庫も保有。ノウハウを蓄積してサプライチェーンを洗練させることで、信頼性の高い商品供給能力を保っています。最後は「**勢いのある組織づくり**」。積極的な昇格・昇進で社員の仕事への誇りを養うだけでなく、組織の改編などで刺激を与えて緊張感を創出しています。

●当社の3大経営指針



●施工研修



●リフォームセミナー



●ショールーム

3/15 FRI 浜松ショールームが移転・リニューアル



浜松ショールームが21年ぶりに移転・リニューアルしました。地元の県産杉「天竜杉」とホーローキッチンを融合させた展示など、地元の皆さまに親しみを持ってお越しいただけるショールームです。

2/25 MON 洗面化粧台用「サポートボード」発売



ホーロー製洗面ボウルのサイドにメガネやヘアブラシなどを仮置きできるマグネット式の「サポートボード」を発売しました。限られたスペースで、濡れない場所に物を置くスペースがなかったホーロー製洗面ボウルの利便性をさらに高めます。

2/25 MON システムキッチン「レミュー」のワークトップに新色登場



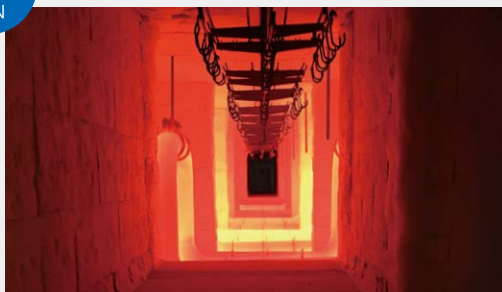
最高級システムキッチン「レミュー」のワークトップに、「サンディヘイズ」(クォーツストーン)と「ラバロック」(アクリル人造大理石)の二色が追加になりました。濃色の天板が、シックで上質感のある、落ち着いたコーディネートを可能にします。

1/7 MON タカラ化工株式会社 設立



プラスチック成型品、強化プラスチック成型品、プラスチック複合材料の製造販売を行うタカラ化工株式会社を設立しました。キッチンの人造大理石天板や、洗面化粧台のカウンターなどの内作化が可能になりました。

1月 JAN 名古屋工場炉が稼働



ホーローを製造している名古屋工場に、高い効率の排熱回収を行えるリジェネバーナーを搭載した焼成炉を導入し、1月に稼働しました。ホーロー製品の生産能力を向上させ、出荷数の伸びや、高付加価値商品の増加に対応します。

2018 12/15 SAT 台湾タカラ会



台湾の現地販売店の皆さまに当社への理解を深めていただくため、台北で、お得意先との懇談会「台湾タカラ会」を初めて開催しました。当日は販売ルートを越えた交流により、活発な情報交換が行われました。